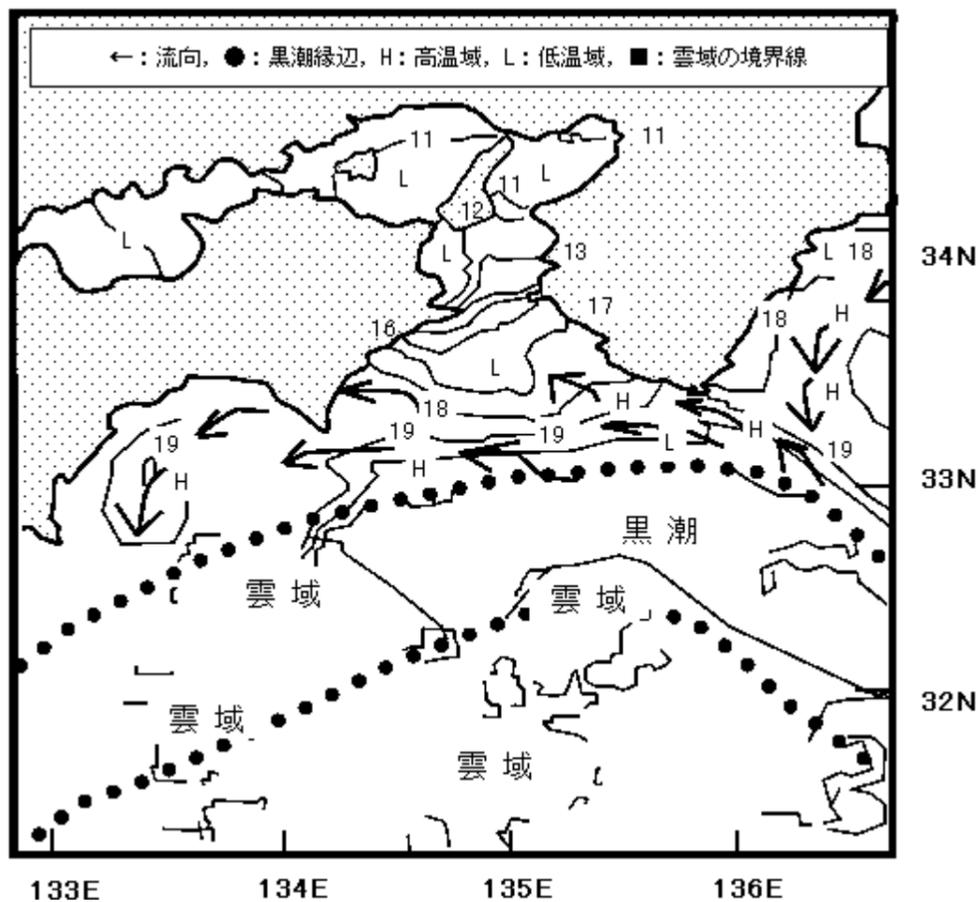


1. 海況の経過

1) 黒潮

九州東岸～足摺岬沖でやや離岸、室戸岬～紀伊水道沖～潮岬で接岸して流れている。表面水温は21℃前後。



2) 海況

上に和歌山県の人工衛星画像海況速報(H19.2.24～25)を示した。

表面水温は播磨灘が10～11℃、紀伊水道内部が11～14℃、水道外部は14～19℃で覆われている。

18℃の黒潮系暖水が熊野灘から潮岬を越えて、紀伊水道沖合に流入している。

漁業調査船「とくしま」が2月16日に行った播磨灘海区の海洋観測結果では、水温は、全層で「やや高め」の10.1℃であった。

2月15,19,22日に行った紀伊水道海区の海洋観測でも全層で「やや高め」で、表層及び10m層で13.1℃、20m層で13.6℃、30m層で14.1℃、50m層で14.4℃であった。

2月20日に行った海部沖合海区の海洋観測では表層～30m層で「平年並み」のいずれも17.6℃、50m及び100m層で「やや高め」のいずれも17.5℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2007/02/16)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	10.1	10.1	10.1	10.1	今年値	32.3	32.3	32.3	32.4
平年偏差	0.9	1.0	1.0	0.9	平年偏差	-0.3	-0.3	-0.4	-0.4
前年偏差	2.1	2.1	2.1	1.8	前年偏差	32.3	32.3	32.3	32.4

紀伊水道海区観測結果 (観測日 2007/02/15,19,22)

水温	水深					塩分	水深				
	表層	10m	20m	30m	50m		表層	10m	20m	30m	50m
今年値	13.1	13.1	13.6	14.1	14.4	今年値	33.4	33.4	33.7	33.9	34.1
平年偏差	1.3	1.3	1.2	1.4	1.0	平年偏差	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
前年偏差	2.4	2.4	2.2	2.6	3.2	前年偏差	0.1	-0.1	0.0	0.2	0.4

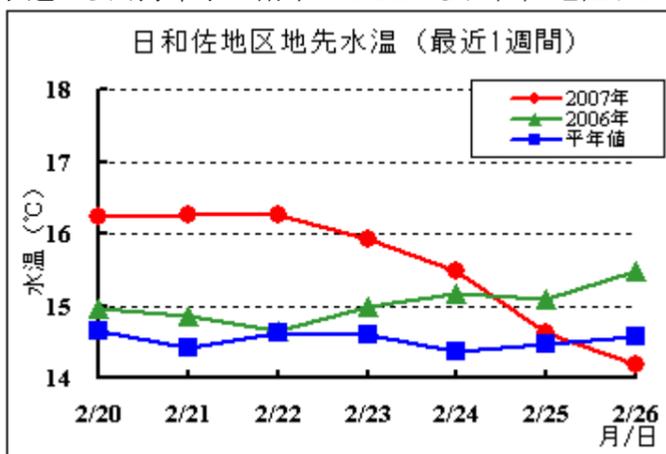
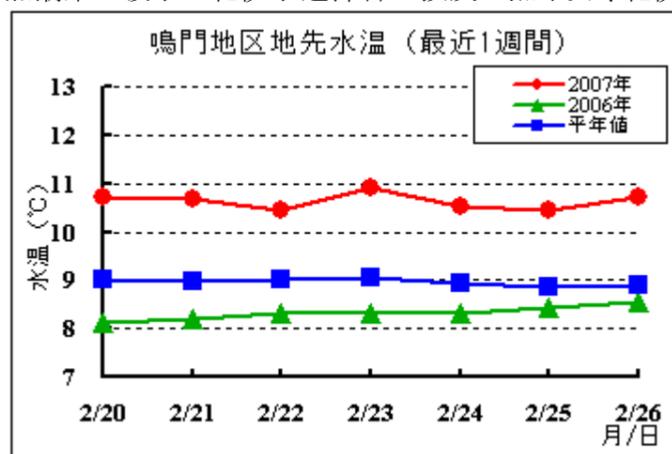
海部沖合海区観測結果（観測日 2007/02/20）

水温	水深						塩分	水深					
	表層	10m	20m	30m	50m	100m		表層	10m	20m	30m	50m	100m
今年値	17.6	17.6	17.6	17.6	17.5	17.5	今年値	34.8	34.8	34.8	34.8	34.8	34.8
平年偏差	0.2	0.3	0.4	0.4	0.6	1.2	平年偏差	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2
前年偏差	前年欠測						前年偏差	前年欠測					

3)地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「高め」～「やや高め」の10.4～11.9℃で、日和佐地区が「やや低め」～「やや高め」の14.2～16.3℃で、牟岐地区は「やや低め」～「かなり高め」の13.7～17.0℃で推移した。

黒潮系の暖水が紀伊水道沖合へ波及が無くなり、紀伊水道から内海冷水が南下したことから日和佐地区および牟岐地区の地先水温が低下した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大、中主体にアマダイが0.3トン(1日1隻あたり20kg)、紀伊水道でサバフグが0.5トン(同29kg)水揚げされた。

すくい網:海部沿岸で、カワハギが0.3トン(同20kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、キビナゴが3.7トン(同89kg)、メジナが1.5トン(同42kg)、アオリイカが0.6トン(同7kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、タチウオが0.7トン(同65kg)、マサバが0.2トン(同11kg)、大主体にマダイが0.2トン(同3kg)、紀伊水道でも、タチウオが0.4トン(同77kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)2月15日～2月21日 県下8漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻あたり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	17	339	20	大、中主体
	紀伊水道	サバフグ	16	463	29	
すくい網		カワハギ	17	339	20	
小型定置網	海部沿岸	キビナゴ	41	3,657	89	
		メジナ	37	1,537	42	
		アオリイカ	92	601	7	
釣り	海部沿岸	タチウオ	11	719	65	
		マサバ	24	253	11	
		マダイ	99	252	3	大主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬が「やや離岸」、潮岬沖が「かなり離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「高め」の9～10℃、日和佐地先で「平年並み」の14～15℃で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県の釣りでイサキが1.0トン(1日1隻あたり9kg)、パッチ網でシラスが10.8トン(1日1隻あたり141kg)、曳き縄でタチウオが2.5トン水揚げされた。

高知県芸東地域の大型定置網で、スルメイカが9.0トン水揚げされた。

***水温偏差の目安**

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上